

◆都内小学校で、小池都知事によるHTT特別授業

「改めて、『電気』について考えよう」を実施しました（2023.6.6）

【「わが家の環境局長」事業キックオフイベント in 2023】



令和5（2023）年6月6日、小池都知事は、渋谷区立渋谷本町学園小学校（渋谷区本町4丁目3番1号。渋谷区立渋谷本町学園 統括校長：清野正先生）の4年生の皆さんに、「HTT特別授業「改めて、『電気』について考えよう」を行いました。

小池都知事は、東京で使われる電気のほとんどは都外に立地する発電所から送られてきていること、そうした電気のほとんどが輸入に頼る資源（天然ガス・石炭・石油等）で創られていること、いま世界では戦争などをきっかけとして仲良く資源をやりとりすることが難しくなっていること、国産のエネルギーである自然の恵みからつくられる電気は20%に過ぎないことなどを説明しました。そのうえで、電気を、「H：へらす」、「T：つくる」、「T：ためる」の「HTT」をキーワードに、私たちが身近に実施できる具体的な節電対策等についてお話しました。

「H：へらす」の取組例としては、冷蔵庫のなかの設定温度を「強」から「中」に変えることや、冷蔵庫にはものを詰め込みすぎないこと、「T：つくる、T：ためる」では、屋根の太陽光パネルを通じた発電や蓄電池の利用、電気自動車は蓄電池としても活躍できることなどを紹介しました。

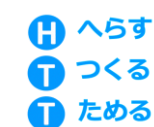


授業の後半では、知事からこどもたちに2つのミッションを紹介。ひとつは、おうちの環境リーダー：わが家の環境局長になって、家族でチームになって節電等のアクションにとりくんでいただきたいこと。もうひとつは、「わが家の環境局長になる」ことを目指した「かんきょうマンドラート」を作成し、具体的なアクションをすすめていただきたいことをお願いしました。

授業の最後には、代表児童の皆さんに「わが家の環境局長任命証」を、校長先生には「学校の環境局長任命証」をお渡しするとともに、授業の様子を記録した“グラフィックレコーディング”の結果をみながら、みんなで学んだことや意見を出し合ったことを復習しました。

授業中は、4年生の皆さんから、大変多くの意見が活発に飛び交い、私たちが毎日使う電気や「HTT」について、一緒に考え、楽しく学ぶことができました。

授業終了後も、「家に帰って、冷蔵庫の温度設定のスイッチを確認してみたい」「グリーンカーテンを作って寝るようにしたい」「太陽光発電で電気を作って、貯めることで節約できたりすることが分かった」「家で親にも無駄な電気をなるべく使わないように言おうと思いました」などのコメントをいただくことができました。



ミッション1
HTT
おうちの環境リーダー：
「わが家の環境局長」になろう！

ミッション2
HTT
「かんきょうマンドラート」を
つくろう！



【ご参考】東京デイリーニュース（令和5年6月7日）
<https://youtu.be/v3CZ7WPq6Nk>